添付文書

2026 年 4 月（第 1 版）　　届出番号：20B2X00004000012

器 55　医療用洗浄器
一般医療機器　器具除染用洗浄器（JMDN コード：35424000）

販売名：超音波洗浄機　MD-30SⅡ

【警告】

- 流し台の中など本機に水がかかる恐れのある所、湿気の多い所には置かない。
- 無人の場所で本機の使用はしない。
- 雑音（電気ノイズ、電磁ノイズなど）の多い環境では、本機を使用しない。また、各種ノイズを発生させる機器と同一の電源で使用しない。
- 必ず AC100V 接地付きコンセント（D 種接地工事のアース付）に接続する。
- 本機ご使用前に、必ずテスト洗浄物で洗浄時の洗浄物への影響を確認する。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたりしない。
- 引火性の無い揮発性の洗浄剤などを使用する際は、室内の換気に十分注意する。（本機は防爆構造ではありません。）
- 電源コードの被覆に亀裂などの異常があるときは使用しない。
- 使用中や使用直後は高温部（洗浄槽、配管、洗浄液など）に触れない。
- スイッチ類は、濡れた手で操作しない。
- 電源プラグにゴミなどを付着させたまま使用しない。
- 本機に水をかけたり、浸したりしない。
- 洗浄槽から水をあふれさせない。
- スイッチ類を強く押さない。硬い物や尖った物（ペンや爪など）で押さない。物をぶつけない。
- 冷却ファンを塞がない。
- 電源プラグに水をかけない。また、水のかかる恐れがあるコンセントは使用しない。
- 動作中は定期的に水位をチェックする。
（洗浄槽底面より 100 ㎜を下回らないようにする。）
- 洗浄中に異常が発見された場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。
- 本機下部（ゴム足近辺など）に液漏れを確認した際は、直ちに使用を中止する。
- 使用後は、必ず本機の漏電遮断器を「切」にする。
- 長期間使用しないときは、必ず漏電遮断器を「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜く。

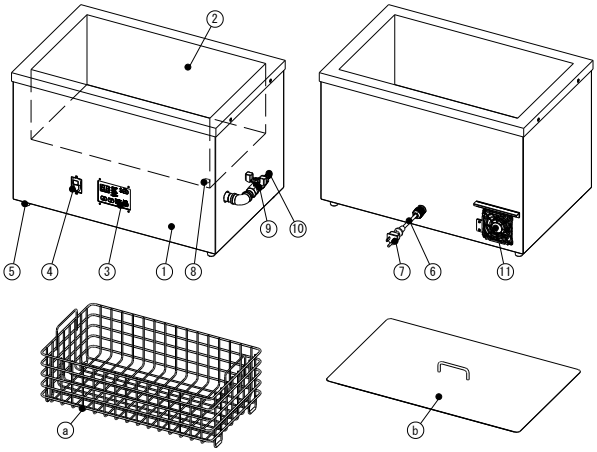
【禁忌・禁止】

- 洗浄の目的以外には使用しない。
- 化学薬品の保管場所、可燃性の液体やガスの近くでは絶対に使用しない。
- 下記の人は使用しない。
  ①幼児や子供、ご自分で意思表示ができない人
  ②機械の操作などを制限されている薬を服用した人
  ③めいてい（酩酊）状態の人
  ④温度変化を感じにくい人
- ペースメーカーなどの埋め込み式医療機器及びその他の生命維持にかかる医療機器の近くでは使用しない。また、医療機器を使用している人の使用を禁止する。
- 本機洗浄槽へ洗浄剤を直接入れる場合は、水または弊社製 US-CLEAN 以外の洗浄剤は使用しない。
- 人や動物、魚類、鳥類、昆虫などの生物を入れない。
- 電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、濡れた手で行わない。
- 他の機器とコンセントを共有して使用しない。
- ヒータ動作中に排水を行わない。（水位不足加温禁止！）
- 超音波洗浄中に排水をしない。（液なし洗浄禁止！）
- 洗浄槽に水が入っていない状態では絶対に使用しない。（空焚き及び空運転禁止！）
- 丸洗いは絶対にしない。（本機は防水構造ではありません）
- 分解、改造や自分での修理は絶対にしない。

【形状・構造及び原理等】

1．形状・構造

(1) 外観



(2) 各部の名称

■本体

① 筐体
② 洗浄槽
③ 操作パネル
④ 漏電遮断器
⑤ ゴム足
⑥ 電源コード
⑦電源プラグ
⑧排水口
⑨排水バルブ
⑩排水接続口
⑪冷却ファン

■付属品

ⓐ 洗浄カゴ
ⓑ 上フタ

(3) 本体の寸法及び質量

本　体　寸　法：569（幅）×366（奥行）×384（高さ）mm
洗 浄 槽 寸 法：498（幅）×295（奥行）×200（深さ）mm
洗 浄 槽 容 量：約 30L
質　　量：約 18kg

2．動作原理

超音波振動を用いて器具類の洗浄を行う。

3．仕様

定 格 電 圧：AC 100V　50-60Hz
消 費 電 力：680W
発 振 周 波 数：38kHz
高 周 波 出 力：最大 200W
ヒ ー タ 容 量：510W
洗浄時間設定：最大 60 分
安 全 機 能：短絡・地絡（漏電）保護
液温過昇保護
ヒータ過昇温度保護

取扱説明書を必ずご参照ください

【使用目的又は効果】

再使用可能な器具類の洗浄を行う。

【使用方法等】

機器の詳細な使用方法は、取扱説明書の使用方法の項を参照ください。以下に概要を示します。

１．設置

・室内に設置します。
・高温や湿気、埃のない場所へ置きます。
・水のかからない場所へ置きます。
・風通しの良い場所へ置きます。
・水平で振動や衝撃のないしっかりとした場所へ置きます。
・接地付きコンセントの近くに置きます。
・周囲に可燃性の液体やガスなどのない場所に設置します。

２．準備

(1)電源プラグを交流 100V の 3P のコンセント(D 種接地工事のアース付)に差し込みます。
(2)本体側面の排水バルブを閉めます。
(3)洗浄物を洗浄カゴに入れて、洗浄槽へ入れます。
(4)洗浄槽に指定水位（洗浄槽底面より 100 ㎜）まで水を入れます。

３．運転の開始

(1)本体前面の漏電遮断器を「入」にします。
(2)必要な場合のみ下記の設定を任意に行います。
・洗浄時間
・ヒータ入切設定及び加温温度設定
・洗浄モード
(3)洗浄スイッチを押します。

４．運転の停止

(1)設定した洗浄時間を経過すると洗浄が停止します。
また、洗浄中に洗浄スイッチを押すと洗浄が停止します。
(2)運転を終了する場合は本体前面の漏電遮断器を「切」にします。

５．排水方法

(1)本体側面の排水接続口に排水ホースをしっかりと差し込み、排水ホースの先端はシンクなどへ入れます。
(2)本体側面の排水バルブを開けて排水します。
(3)排水が完了したら排水バルブを閉めます。

【使用上の注意】

詳細については、取扱説明書を使用前に必ず読むこと。

・傾いた所に置かない。
・振動の激しい所に置かない。
・塵埃の多い場所、腐食性ガスが発生する場所などに置かない。
・排水バルブをつかんで本機を持ち上げない。
・洗浄槽に必ず付属のカゴを入れて使用する。
・ガラス、レンズ及びアルミ製品などを洗浄するときは、破損の恐れがあるので注意する。
・電源プラグに汚れや水分が付着していないことを確認し、容易に離脱しないよう、正しく確実に接続する。
・スイッチ、タイマーなどが正しく動作するか確認する。
・洗浄槽の縁に物を乗せない。
・排水ホース接続時は、水が流れやすいようにセットする。
・40℃以上のお湯を直接入れない。
・吸気口フィルタの目詰まりをチェックする。
・排水バルブにものを乗せない。吊るさない。
・落下させたり、倒したりしない。
・カゴ、洗浄槽内部に重いもの（質量 3kg 以上のもの）を入れない。
・上フタ使用時にフタの上に物を載せない。
・60 分を超えた連続運転をしない。
・停電のときは、直ちに漏電遮断器を「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
・洗浄物を取り出す際、洗浄液が本機にかからないように洗浄物を取り出す。
・本機外観（洗浄槽上部の縁、本機側面・底面）などに水分が付着した場合は、直ちに拭き取る。また、水分の付着した場所（結露した場所を含む）の上では使用しない。
・洗浄槽内の液は熱くなっているため、排水中はホースや排水バルブ周辺が熱くなる場合があります。
・本機に故障が発見された場合は、購入した販売業者に連絡する。
・電源コードが破損した場合は、購入した販売業者に連絡する。

【保管方法及び有効期間等】

１．保管環境

直射日光、水ぬれ、火気、及び高温・多湿をさけ清潔な場所に保管してください。

２．耐用期間

５年（自己認証）

【保守・点検に係る事項】

１．保守

・使用後、本体・洗浄槽・付属品に付着している洗浄液は、柔らかい布できれいに拭き取る。
・本体・洗浄槽・付属品の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を含んだよく絞った柔らかい布できれいに拭き取る。

２．点検

・本機各部に破損、液漏れがないことを定期的に確認する。
・漏電遮断器は月に１回動作確認する。
・しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、もう一度取扱説明書をよく読み、正常かつ安全に動作することを確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社エスエヌディ
住　　所：長野県諏訪市大字四賀 3225 番地 2
電 話 番 号：0266-58-6688

製 造 業 者：株式会社エスエヌディ
住　　所：長野県諏訪市大字四賀 3225 番地 2
電 話 番 号：0266-58-6688

取扱説明書を必ずご参照ください